

第36号

占 春 会 報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校 占春会事務局
 TEL (072) 941-3456 FAX (072) 941-8739 (〒581-0862)
 <印刷・製本> 大阪市東成区神路1-7-4-601 (有) ラ イ ク (〒537-0003)

占春会員の一人としてこの春から入会された皆様は、こ

暑さ厳しいおり、占春会員の皆さんお元気ですか。例えば昭和16年に開校された母校【清友】も創立以来65年を迎えました。校歌にもありますように、春には春の、秋には秋の生駒嶺を仰ぎ変わることなく歌い継がれております。

母校【清友】は、地域に開かれた高校として確かな歩みを続けております。先生方・生徒・PTAが三者一体となり、人間としてどうあるべきかを学び、人生において健全なる精神の育成や、人に対する包容と愛の心など、つまり序の段を培って社会へ翔びたれたことは大変な喜びであります。



ごあいさつ

占春会会長 河合 隼子

の事を胸に秘め大いに世の中に出て活躍されることを祈っております。いまや占春会も会員総数一七、四〇〇人となり、お孫さんが入学され、親子三代の清友一家が出来上がっているという嬉しい事もご報

『新役員決まる！』

占春会書記 谷村 淳司

ここ数年、ほとんど体制を変えざる事なく続けて来ましたが、近年占春会役員組織ですが、近年体調を崩している者、遠方へ転居、また家庭等の都合で、役員としてのお手伝いが困難になった者が数名出ておりましたので、昨年の総会において、占春会・学校そして清友高校後援会の運営・発展の為に、役員改選する事を提案し、新役員体制が承認されましたので、皆様方にご報告申し上げます。

告知します。又、昨年の総会で決定致しました若い後輩の役員の方々が、会の運営や会報作成にも力を発揮されていることも、重ねてご報告致します。

最後に母校清友高校及び占春会の益々の発展のために、皆様の応援とご協力をお願いして、私のご挨拶と致します。

役員紹介

- 会長 河合 隼子 (高女2回)
- 副会長 川村 常子 (市高14回)
- 書記 佐占 良樹 (府高5回)
- 谷村 淳司 (府高5回)
- 稲田 晴代 (府高5回)
- 柳生 和子 (高女4回)
- 植木 功子 (市高6回)
- 中野 郁子 (高女1回)
- 浦川 智恵 (府高5回)
- 小寺 康子 (市高5回)
- 鈴木 好幸 (府高5回)
- 田中さゆり (府高5回)
- 元山 幸枝 (府高5回)
- 林 美恵子 (市高12回)

『この指とまれ！』

皆様にお願いがございます。新体制でスタート致しました役員会組織。ご覧のとおり、理事および評議員が、極めて少ない現状です。

母校を愛する気持ちを共通とした幅広い学年が揃う楽しい会に仲間入りされませんか？年に数回集まり、楽しく同窓会気分が活動しております。同封のハガキで、「参加希望」の旨、ご投函下さい。

次回役員会のお知らせを致しますので、一度ご見学されますこと、役員一同心よりお待ちしております。



藤平ひろ子 (市高12回)
 林越 元子 (市高23回)

占春会に寄せて

大阪府立清友高等学校の現状と課題解決に向けて



学校長 早苗 良雄

普通科を後期（四学区）とされました。これによって中学生の受検機会の増加やいきたい府立学校づくりが行われました。

この中で、本校のおかれた位置は大変厳しい状況にあります。私は、この2年間で学校改革の方向性を三本の柱にまとめて実行してきました。皆様の熱いご支援のもと、おかげさまで随分計画が進展してまいりました。そして、多くの中学生に本校を選んでもらえる学校作りの条件がようやく整ってきました。

占春会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育の推進のためにご理解とご支援をいただき心より厚くお礼申し上げます。さて、本校の状況をお話してご挨拶したいと思います。すでにご承知のように、大阪府の公立高等学校をめぐる情勢は大きく変わってきています。いろんな改編の中で、過去のいきさつなどは考慮されずにすすめられる改革も多くなってきました。

現在の大阪府は、少子化による学校再編による特色づくり、財政再建のための経費削減が大きな課題となっています。特色づくりでは専門学科高校（工科高校・総合学科・総合選択制高校など）の創設や普通科高校の改革が行われ、入試は専門学科を前期（主府一区）、

めに、従来から行ってきた進路指導の方針に、出口のキャリアを明確にして自分の方向性を見出すための方策を進路指導部中心に展開しています。やはり、清友高校を卒業したらどんな職業につけるかが、非常に関心の高いところで、興味・関心のあるところに目標を定めて、自ら自覚して勉強にいそしんでもらえる体制作りをするのは重要なことです。

これらは、生徒や保護者の信頼度を上げる一つの方向であり、安心感を持ってもらえることができ、来年度にむけて現在のカリキュラムを再編してコース制を実施する予定です。また、夏期休暇期間中に一週間の業種ごとの職業体験をする「キャリアデザイン夏期特別講座」というプログラムを



一、二年生で実施します。

また、校外では本校を知ってもらうための、広報活動が必要になります。一つは学校パンフと学校グッズの作成、ホームページと携帯案内、学校説明会と中学校を全職員で訪問、学校の看板の設置、地域への広報活動（清友だよりの発行）、生徒の訪問演奏などを行っています。二つは、PTAがHPをすでに立ち上げて、広報担当がとった写真を取り込んでくれています。三つは、PTAの事業として模擬試験やPTAの文化・体育講座を開講しています。これら本校を知ってもらうための多方面での積極的な取り組みは、保護者や教職員の間で少しずつ広がり、情報提供もまとまっています。

校内では、校内LANを設置して互いの情報交換や連携をし、また、情報のデータベース化を図って、教職員の仕事を減らし、生徒指導に全力をあげてその充実を図っていきます。また、本校の学校図書館も府立高等学校が蔵書システムを導入することで検索ができるようになってきます。生徒の学習環境を整えて教職員が生徒の指導にむけて全力で注げる方向性を実行する予定で進めています。

国際関係では、4月にフィリピンのチン女史が来校され、本校の英語の授業を参観されました。また、9月20日には韓国全土から選

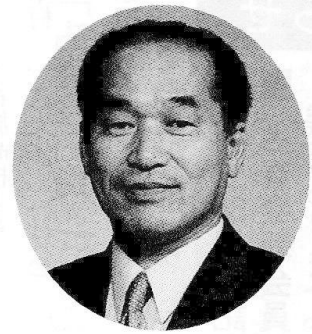
抜された50人の韓国高校生が本校を訪問します。国際社会に生きる生徒を育成するのは産業の町大阪の教育の使命の一つで、大阪府あげての政策の一つとなっています。同窓会・PTAには国際交流委員会をたちあげていただいております。

このように、教職員の仕事が複雑多岐にわたって大変忙しくなってきました。本年は若い新任教職員（3人）や非常勤講師が着任されました。ベテランの教職員も若い教職員に負けず遅くまでがんばっています。献身的に取り組んでいる教職員のおかげで、まだまだとはいえず生徒たちも落ち着いてきているように思えます。どんなこの生徒たちに課題を突きつけていこうと思います。彼らを厳しく指導しながら大きく自己目標を達成するためにも今後の努力が必要ですが、なんといっても必要なものは同窓会の皆様のご支援です。とくに同窓会も厳しい財政状況であるとお聞きしておりますが、本校の改革は本校の存在を賭けての事業です。どうか先輩諸氏のご賢察をいただき本校へのご支援をよろしく願います。

皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしましてご挨拶といたします。

オアシス清友

教頭 竹田 守



建学の精神(校章に込められたいつも新鮮ですべてを浄化する水と、厳しさに耐えつつ凜とした強さを秘めた梅)を日々実践で生かされていることと存じますが、「占春会」同窓生の皆様お元気でしようか。五〇・六〇周年の記念誌を眺める度に、「新鮮」「浄化」「厳しさ」「耐える」「凜とする」が正しく継承されていない悲しい現実があり、心痛めています。現在、各学年6学級六七五名、教職員五二名が母校を支えています。しかし頭髮不良・遅刻常習の若者がいる。授業中ただうるさいだけのあなたがいて、心・学生にあらざる君がいる。遊ぶことはいつでも出来るけど学ぶことは時を選ぶと説教調の私がいる。

雑然とした教室を黙々と整頓している担任の先生。机の中は本箱がい！の教科書・ノート・マンガ

の山。下足箱も悲惨の極み。カカト踏み倒し靴もちらほら。アンタらなア：学生って学んで生きるって書くんやゾオー(それがどうしたん!)教科書泣いとったゾオー(見たんかい).....

傍若無人で残酷な若者が多くなつたような気がします。一方、誠意の押し売り・背を向ける大人も多くなつたような気がします。

今清友高校は、特色づくりで粉骨砕身・獅子奮迅の努力を続けています。子ども達の希望ある未来のため背中を押し続けています。

また人間関係の溝や乾きを埋め、爽やか雰囲気助長にと「オアシス清友」をやたら掲示しています。オはよう・ア리가とう・シつれいします・すみません。

挨拶は豊かな関係をつくれるはずです。混沌としたこの時代によりよく生きることは決して易しいことではありません。誰しも安易な道を選びたくありません。しかし安易な道はなかなか幸せ感をもたらしてはくれません。

聖書曰く「滅びに至るの道は広し」です。

同窓生の皆さん。それぞれにオアシスをお持ちになっておられますか。何かしらの迷いが生じましたら、是非、母校オアシス清友を訪ねてみて下さい。

府高27回生

回期代表

下記の方々は、今年卒業された府高27回生の回期代表の方々です。府高27回卒業生(平成十八年三月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいませ。また、回期代表のみなさまは、府高27

〈敬称略〉

回(各クラス)の代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中核との連絡を密にして、代表として、パイプ役としてご連絡をよろしくお願いいたします。

また、回期代表定例会にも出席されて、総会などにも積極的に会員のみなさまを誘って下さい。

よろしくお願いいたします。(占春会役員会)

平成17年度 会計報告書 占春会 (H17年4月1日~H18年3月31日迄分)

単位=円

収 入	支 出
前年度繰越金 5,420,590	会報35号制作費 798,775
通算62期生入会金 904,500	“ 発送費 868,836
(平成17年度卒201名分)	カード受取料 5,740
年会費(平17年度分) 573,700	17年度卒記念植樹 70,000
(記念誌名簿代含む)	会議費 92,500
祝金 5,000	事務費 588
利息 946	通信費 17,121
	翌年度への繰越金 5,051,176
合 計 6,904,736	合 計 6,904,736

〈翌年への繰越金の内容〉

東京三菱銀行 上六支店	定期預金	2,857,864
大阪信用金庫 生野支店	普通預金	2,193,312
合 計	計	5,051,176

上記の通り報告致します。
平成18年3月31日

柳生 和子
植木 功子

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。

中野 郁子
浦川 智恵

☆平成9年から、従来の賛助金制度を取り止め、年会費制度に切換えましたところ、多くの方からご賛同とご協力を得まして、とても力強く思っております。皆様のご芳志に感謝し、大切にお預り致しております。今後共宜しくお願いいたします。(占春会)

府高27回生 クラス幹事

◎は回期代表

1組	福井 俊也	北谷 由貴
2組	前川 弘行	藤井 裕子
3組	松本 勝仁	金山 佳愛
4組	木下 翔嗣	古田 亜有美
5組	◎大本 裕美	◎中川 紗由美
6組	山前 卓也	牧野 由美

母校だより

平成十八年度

教職員の異動

(敬称略)

○退職

彼谷 利彬先生 (教諭)

新堂 達夫先生 (教諭)

阿形美佐子先生 (教諭)

加賀 恵子先生 (教諭)

○転出

三室 昌義先生 (教諭)

藤澤 路子先生 (教諭)

義村 稔先生 (特嘱)

小林 妙子先生 (国語)

中村 一之先生 (社会)

原田 均先生 (英語)

布施工高定より

東住吉工高より

佐々木栄美子

非常勤補助員

松井 順子

藤井 幸子

佐野 正己先生 (体育)

田中 佐知先生 (体育)

金 秀好先生 (美術)

大谷 奈央先生 (養護)

大西佐世子先生 (国語)

藤谷 真美先生 (国語)

辻岡 鮎美先生 (体育)

栗岡 祐季先生 (理科)

吉田五十鈴先生 (体育)

唐松 真紀先生 (社会)

仁近 幸一先生 (数学)

楠村 亮先生 (英語)

山村 智哉先生 (芸術)

西尾 昌子先生 (家庭)

非常勤特別(若年)嘱託員

渡瀬 宏先生 (理科)

非常勤講師

教務事務補助員

松井 順子

藤井 幸子

吹奏楽部 演奏会報告

2005年10月2日
ライティールホール

現役吹奏楽部とOBが集う楽しい舞台、今回は若江中学校吹奏楽部の友情出演もありました。今年の日程は未定ですが、無料の演奏会を毎年行っているのことで、後輩達や同窓生が頑張っている演奏を聴きに足をお運び頂ければ幸いです。ご興味をお持ちの方は、清友高校までお問合わせ下さい。

卒業記念

植樹

平成十八年卒業
(府高27回)生へ贈る

『白梅』を母校清友へ卒業記念として植樹 占春会より



会員だより

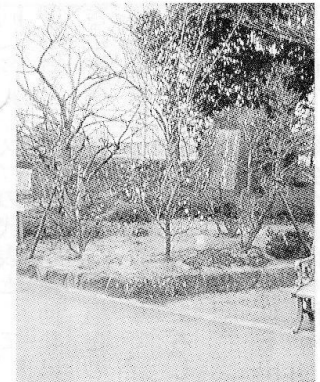
「近況報告

皆様お元気ですか？」

高女4回 大池登茂子

会報を有難うございました。高女4回生の皆様お元気ですか？戦中戦後を過ごした私達は清友学園には格別の想いがございます。もう私も七十五才、息子と娘に三人づつ六人の孫の成長を楽しみに元気に暮らして居ます。春には十人で、私達の金婚式を祝ってくれました。

「ひと気なき校舎に薫る夜の梅」



白梅は白色五弁からなり、香りも高く、夜の梅・闇の梅等と漢詩にも多く詠われている。正門を下った所へ毎年卒業して行く後輩の手で植樹され、今や一寸した梅林になっております。母校へ集まることがあれば、是非御覧下さい。

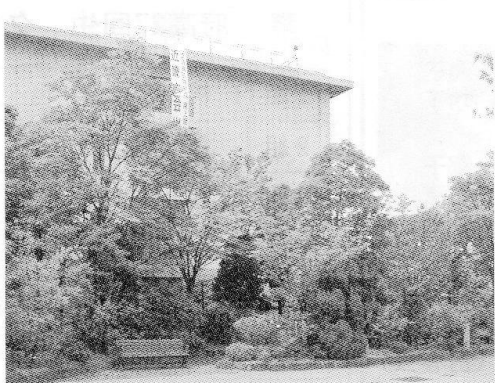
お知らせ

■ 創立60周年記念誌 (一冊一、八〇〇円)
■ 占春会新会員名簿 (一冊三、八〇〇円)

残部あります。お申込み下さい。

★昨年同様に、会報と同送のハガキの申込欄にご希望を〇で囲み、ハガキをご返信下さい。追って手続きを送付いたします。

私は三年程前からトルペイントを始めまして、今は楽しく絵を描いています。どんな時代になっても、礼儀正しく・感謝と笑顔・思いやりの心・人様と



の調和を、私は子孫に伝えて行きたいと思っています。

高女卒の皆様もどうぞ御体を大切に素敵なおばあちゃんになりましょう。

清友の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

「占春会役員となり」

市高12回 林 美恵子

昨年の占春会総会で、同期生の推薦により評議員をお受けしました。

母校と占春会の発展・繁栄のために出来る事からお手伝いさせて頂こうと思っております。

思い返せば、私達市高12回生の受験の朝は3月というのに大雪でした。当時の校長先生は、入学式で市立の中で唯一の女子高生の私達に「雪娘」だと形容して大変に激励して下さいました。今でも、この言葉が鮮明に心に残っています。卒業してからは、長い間クラス同窓会がな



かったのですが、22年ぶりに徳田先生のご協力を得て開催する事が出来ました。

当時の面影が残っている人や、すっかり変身した人とそれぞれでしたが、皆が素敵に年を重ねていて嬉しく大変懐かしく再会を喜び合いました。昨年は東京へ行った時に、女子高1回生の方ともお会いする事が出来ました。占春会の総会で、諸先輩の方々と卒業生の方々とお会いする度、皆さんが素晴らしい方々でいらっしやるので、改めて母校清友の良さを実感し、清友で学んだ事を誇りに思っております。これからも、ますます母校と占春会の興隆のために皆さんと共に努力していきたいと思っております。

そして、私達同塊の世代からも多く占春会役員としてご参加頂けることを願っております。

「南木曾を旅して」

市高13回 清遊・華の会

恒例の一泊旅行、今年は南木曾く昼神温泉く飯田へと行って来ました。

相変わらずの珍道中で、愉快的なグループの「貸し切りバス」の旅となりました。

妻籠宿では、季節柄か観光客の多い中、私達も自然の佇まいに感動しながらも通りにあるお土産物屋さんへと足は向かっていました。昼神温泉に宿泊、温泉でゆっくりとしながら少し手遅れ気味の身体の頭の方から足の先まで磨きをかけ、部屋では手足を伸ばしてのんびり寛いでいました。家の事はすっかり忘れて、その土地ならではの名物料理「馬刺し」を頂いて、お酒もすすみ話に花が咲いていました。

翌日は朝から温泉に入り、爆睡中の者は部屋に残し朝食前に朝市へと走っていました。前日のお土産物の量など頭に無い様で、活動開始です。お買い物は「おばちゃんパワー」の發揮するところ、凄いものがあります。五十歳も半ばになると怖いもの無しで、只怖いのは帰りの荷物でバスを降りてからです。バス

は家の前途は行ってくれませんからね。毎年の旅行で学習はしているはずなのですが、いつも「買出しツアー」になってしまっているんですね。

最初の白浜への旅行では、小さなバッグが今ではキャリーバッグに変化し、必需品となりました。今度はリュックもと言ってます。余り動かずに、お土産物屋さんの多い観光地が私達の旅行の定番になってしまいました。雲の素晴らしさに感動して「乙女」に戻っていた様です。元善光寺では、それ程でも無い階段にフーイー日頃の運動不足を痛感しました。若い頃と同じ様に一気に上るものではない様です。来年は、無謀にも今なら未だ足腰は元気で何とか！と、四国香川県「讃岐の金毘羅さん」への旅行を予定しています。私達のことですから参道や本宮迄の通りや階段の両側に並んだお土産物に目がいき、本宮に辿り着くには時間がかかりそうです。辿り着けば良いのですが。

こんな私達ですが、家に帰れば主婦・母親・中にはお婆ちゃんとして、それぞれ頑張っています。

年に一度の旅行を楽しみにと頑張っています。いつも旅行の後には思うのですが、今年も大き

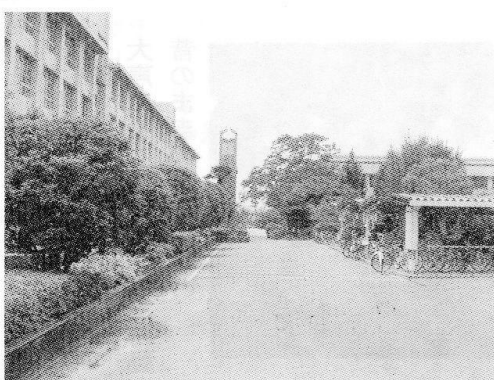
い荷物と同じくらい楽しさと元氣と友情を一杯お土産に持って帰れたと。

「卒業して20年」

府高7回 稲田 有紀

あつという間でしたが、卒業して20年です。

私は、卒業と同時に親の仕事の関係でイギリスへ行っていました、その間に一度同窓会があったと聞きました。その後、同窓会などの案内もありませんが「みんな、どうしてるんだろ？」っと、最近思っていました。



今の私は、小学3年生の娘と幼稚園年長の娘と毎日戦ってます(笑) 子供が居るのに：旧姓のまま？って、「ハイそこ突っ込み

「いれないっ！」そうなんです、昨年未晴れて独身に戻りました。色々ありました。今は楽しく過ごしていますよ。最近では、流行に乗っかりブログにはまっています♪ 娘のお弁当の画像を紹介したりして、他のお母さんたちと意見を交換したり、他愛もない話題で盛り上がっています。

どこかで見かけることがあれば、気軽にコメント書いてくださいね。

「ご無沙汰してます
今原広子です。」

府高7回 柳光 広子

みなさん、お元気で頑張っていますか？ 私は東大阪で3年程前から花屋をしています。高校を卒業してから2年間、家の手伝いとアルバイトなどをしていましたが、花の配達員募集の広告があったので応募してみました。なんと採用！ 何日か後から色んな所に花や植木の配達をしました。少しずつ、お花をさわり始めて花束やアレンジメントを作り、大きな壺活けや結婚式のブーケも作れる様になりました。「こんな楽しい仕事があったのか」と、すっかりはまってしまいました。お店の方はまだまだ大変

ですが、今まで知らなかった人達と毎日雑談などしながら、楽しく主人と2人頑張っています。

今回、占春会報に載せる事が出来たのも偶然ソフト部の先輩がお客様としてお店に来て下さったのがきっかけなんです。それに、今年は上の娘が中1、下の娘が小4で親子共々柔道に熱く燃えています（目指せオリンピック?）。

お近くに來られた時は、是非会いに来て頂けたら嬉しいです。「花の店 mar's」といいます！



「クラス会だより」

高女1回 堤 元栄

昨年十月三十日に、私達の喜和会を前年と同じ梅田丸ビル八階「車屋」にて開催致しました。

今回も、気持ちのよい秋晴れに恵まれ十一名の元気なお顔を拝する事ができました。お料理の内容は昨年と異なりコーヒーを出して頂いて、ゆっくりとお喋りする事ができました。その後、木場様の書道展の会場である美術倶楽部に席を移し（有志の方のみ）おかげ様にて二次会

もできたと、大喜びでした。我々の年令になりますとお互いに何を差し置いても出席したいと頑張っております。でも、昨年来より既にお二人も亡くなられ大変淋しい限りでございます。

いづれ私共もそうなるのではございますが、これからも一人でも多く元気で、一年でも長く喜和会を続けられます様に大切に念じつつ次回を楽しみに今年も頑張ろうと散会致しました。



「学園6期
高4回同期会」

幹事 川崎 栄子
榎木 赤子
大西 経子

私達は昭和27年3月の卒業生です。

今まで2年毎に行なっていた同期会も回を重ねるうちに、もう既に70歳を過ぎてしまいました。

今回は平成18年5月23日昨年9月にオープンしたばかりのホテルモントレ・ラースール「大阪随縁亭」にて会を開きました。恩師の斉藤順子先生は、お足の具合が良くないとのことで残念乍らお越し頂けませんでした。又同期生の中にも自分の身体の不安さ、ご家族の看病等で出席を断念された方々もあり15名の参加で会をもちました。

卒業以来初めてお会いした人もありました。しかし、今までの空白は全く感ぜられなく即学生時代に戻れることが出来るこの心境は本当にうれしく思いました。

訃報

- 高女1回 田中 典代(山崎)様 平成17年10月13日 逝去
- 高女1回 山中 靖子(吉山)様 平成18年1月17日 逝去
- 市高7回 秋月加代子(柴田)様 永年お世話になり有難う御座いました。平成17年6月15日死亡しました。
- 市高8回生 藤村 瞳(岩田)様 折角占春会のご案内を頂きましたが、妻 瞳は平成17年4月22日病の為他界致しました。残念です。

昔同様、大声で笑い、大声でお喋り出来、幸せの時間を過ごせた喜びをいつまでも大切にしたいと思いい、次回の集いにはもっともっと多くの方の出席を願って解散致しました。

十五名集ひて語る同窓会
大声で笑ってはしゃぐ三時間
昔のままの彼女達



- 59歳でした。夫 藤村裕長様より
- 市高15回 兵法 洋子(山岸)様 平成17年3月1日死去致しました。
- 市高15回 塚田真理子(住澤)様 平成16年10月18日に急逝しました。お知らせ致します。
- 府高6回 木下 尚様 平成18年6月12日享年40歳、病の為他界致しました。大勢の方々に見送られて、感謝しております。妻 千恵子(垣内) 府高6回

「市高一回 乙女会」

乙女会幹事 小林 和子

占春会の皆さん大変ご無沙汰しております。

清友高校卒業が昭和三十二年三月の私達平成十七年十二月三日久しぶりに同窓会(乙女会)を上本町「桂」で開催いたしました。

恩師荒井、本田(内海)、内田(羽瀬)先生の3名出席のもと、18名でわいわいがやがや楽しいひとときを過ごしました。

少し時間が少なかったと後悔しております。今回出席出来なかった方、次回は3年後の古稀にと約束して次の猿田さん、神山さんで開催の予定です。是非ご参加下さい。



異動通知に添えて

―ひとことメッセージ―

占春会書記

稲田 晴代(府高5回)

★旧職員

樋口 全毅先生

卒業生の皆さん、おかわりありませんか。退職後はや3年経ちました。新たな職場で新しい人の出会いに感謝してあります。卒業生の皆さんのたくましい自立をうれしく拝見しています。「日々是好日」(碧巖録)です。一日一日を大切に、時には無理若丸で頑張りたいものです。

★旧職員

島田 みよ子先生

12年前まで家庭科の主任杉本英子先生の戦争体験記がサンケイ新聞に大きく記載され美しい写真にひかれつつ一気に読みました。現役では私は講師として御一緒でしたが、先生の創意工夫は溢れるばかり。今も家庭科室に伝わっていることでしょう。

★市高6回

櫻谷 治代さん

この度の発行に恩師原田彰先生の近況を嬉しく読ませて頂きました。私は一昨年保育士を定年退職後、続いて同じ

職場で勤務し今年6月末日に退職致し、次々に訪れる孫9人の世話に嬉しい、しかし今まで以上に忙しい毎日をお過ごししております。

★市高14回

岩崎 美代子さん(北野)

占春会報ありがとうございます。なつかしさでいっぱいですが、原田先生のお元気な様子嬉しかったデス。一度お会いしたいですね。

★市高20回

金谷 正枝さん(右馬)

占春会報楽しみにしております。卒業して30年、やはり知っている方の名前を見るとうれしくなります。

★府高5回

古川由美子さん(小西)

いつもありがとうございます。2月の学年同窓会は仕事のため出席することができませんでした。またいつか皆と会える日を楽しみにしています。3年7組のみんな元気ですか？

★府高11回

福留 純子さん(藤岡)

いつも知り合いのなまえはないかなー?と見ています。今回は保健教員だった藤岡先生の喫茶店オープンの記事を見つけて嬉しくなりました。私の旧姓と同じなので私はよく

覚えてます。又、お店にも行ってみたいです。

★府高13回

延原 直子さん(松田)

卒業して10数年経ちました。生活はすっかり変わってしまいました。学生だった頃の事は昨日の事のように感じています。また同窓会でみんなに会いたいですネッ!

★府高13回

富永 徳実さん(吉岡)

2000年3月に結婚し、子供も幼稚園の年少クラスに入り、少しずつですが自分の時間をもてるようになりました。いつも実家に届けて頂いてたのですが、おそくなりまして住所変更お願いします。

★府高17回

中村 光美さん(太左)

結婚して2004年12月に第1子となる女の子を出産しました。毎日育児にはげんでいます。清友高校を卒業してもうすぐ10年...今でも、そしてこれからも大切な思い出です。

事務局からの 掲示板

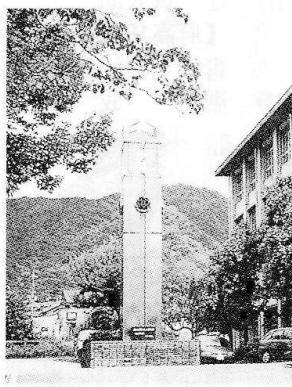
■異動通知は必ず出しましょう。

会員皆様が住所変更や結婚・転職・物故の時は必ず占春会までご連絡をお願いします。

会報を送付して毎年思うことですが、毎年不明者が増えています。引きつづき正確な名簿にしたいと考えていますので、異動の時はおハガキ一枚・TEL・FAXを一本お届け下さい。ご面倒でもよろしくお願い申し上げます。異動通知されないまま放置される方が多く、占春会では頭を痛めております。また、出来る限り皆様の周囲の会員の方の情報や不明者の解明に何卒ご協力下さい。

■皆様の近況も是非お知らせ下さい。

同封のハガキにて、皆様の近況や呼びかけ、ひと言のメッセージを書いて占春会へお届け下さい。会報上にも採用し、会員の皆様にもメッセージをお届けしたいと思っています。



平成17年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成18年3月31日現在)

【旧職】

小西 康弘
佐古 廣衛
豊島 孝次
寺井 久良
浅野とも子 (金沢)
東 國恵 (東南光)
井上弘之佑
宇賀 恵子
内田伊都子 (羽瀬)
内田 肇子
加藤 秋子 (角野)
島田みよ子
外島佐登代
中井 孝夫
中本 新一
畑 昭子
原田 芳子 (尾屋)
樋口 全毅
松本 三郎
宗平大三郎
室谷千恵子
藪 喜好
相 益代 (鎮守)

【高女1回】

木場 房子 (入濬子)
山本 小糸 (岩本)
森田 好子 (白井)
松岡 和子 (中野)
小林 慶子 (西沢)
原田 房枝
中野 郁子 (免太)
堤 元栄 (森田)
高浦 節子 (森本)
大西恵美子 (横田)
六島 頼子 (小野)

【高女2回】

稲部 恭子 (稲部)
河合 聿子 (村田)
山口 尚子 (山口)

【高女4回】

山本美智子 (天野)
柳生 和子 (上田)
向 節子 (上田)
大池登茂子 (大池)
徳田 美子 (高坂)
宮崎 操子 (中易)
山上 敏子 (西村)
松下 邦子 (西田)
中易 敬子

【高女5回】

岩田 容子
山岸 礼子 (大池)
松城 順子 (福井)

【学高3回】

小代 郁子 (上村)
高橋 滋子 (葛西)
松川 栄子 (茶弘)
綾井加代子 (増倉)
中西 明子 (宮本)
前田 嘉子 (吉田)
上田サカエ (森)

【学高4回】

片上 末野 (大谷)

【学高5回】

山本由美子 (畠中)
伊藤 千恵 (矢田)
長沢由美子
匿名希望

【中学3回】

石原 捷恵 (舟橋)
稲垣 寛子 (菅間)

【学高7回】

慶徳 雅子
小林 久 (藤原)
前田 千恵
和田 照子 (西野)

【中学5回】

辻村喜代子 (寺口)

【学高8回】

山口 文子 (中島)

坪内キミ子 (南)

【市高1回】

小林 和子 (高岸)
乙女会一同

【市高2回】

宗平 純子 (杉本)
相生 武子 (布施)

【市高3回】

中村須恵子 (井上)
中島 結子 (信野)
山崎 治美 (山)

【市高4回】

山脇 好永 (松田)

【市高5回】

上田恵美子 (頓宮)
業天 俊恵 (井口)
寺口 広子 (佐々木)
宮崎 精乃 (花咲和子)
橋本ケイ子 (福留)
小寺 康子 (藤田)
阪井 恵美 (松井)

【市高6回】

奥山 裕子 (荒牧)
広瀬阿津子 (一色)
岡井恵美子 (岡井)
成田 洋子 (岡田)
植木 功子 (片岡)
関 妙子 (加藤)
鈴木久美子 (野田)
櫻谷 治代
衣川 清美

【市高7回】

大向 信子 (片岡)
富久サチ子 (小谷川)
高橋 公子 (松田)
杉田己池子 (杉田)
島崎 豊美 (田中)
松尾美弥子 (祢宜)
柴田 充子 (山中)
浅野時恵 (山中)

【市高8回】

松下ヌイ子 (大東)
池田 和子 (西口)
池 治子 (福益)
岸 和代 (三宅)
吉原 絹子 (府中)
山口さよ子 (横田)
松田 千恵 (塩谷)
藪 テル子 (中島)
西田 重子 (中村)
石井 慶子 (原納)
森田 京子 (森田)
谷口ひろ子 (山口)

【市高9回】

中村 幸子 (今村)
山上 節子 (沢村)
藤塚香寿子 (藤塚)
渋谷 幸子 (木下)

【市高10回】

大野 重子 (山下)
西尾 滋子 (山脇)
道野 初子 (青木)
石田喜代子 (山脇)
金沢 雪枝 (竹山)
東川 啓子 (大野)
東谷 光子 (沢田)
森本 民子 (下田)
浅野香代子 (塚本)
覚前 節子

【市高11回】

槌賀 満子 (徳田)
清田美恵子 (山本)
大井 初子 (松江)
辻山多津子
坂田 一美
谷口 悦子 (土井)
坂田 光恵 (東山)

【市高12回】

能 喜栄子 (永田)
中山記美代
藤平ひろ子 (平川)
広岡百合子 (山下)
石崎 啓子 (山根)
足立 信子 (橋本)
濱島 政子 (合田)

【市高13回】

三浦 充恵 (水野)
吉川志津江 (浅田)
斎藤 容子 (池田)

久保田真智子 (奥野)

時枝由美子
吉村 幸子 (米原)

【市高14回】

山際 雅美 (河井)
伊東千枝子 (柳内)
川村 常子 (城野)

【市高15回】

松本 容子 (米田)
藤田重津子 (大門)
田口 清子 (田中)

【市高16回】

中嶋 弘美 (福嶋)
神田 千景 (佐々木)
甫木 弘子 (西本)

【市高17回】

阪田多加子 (甲斐)
中山 豊子 (山中)
大西美岐子 (吉井)

【市高18回】

稲田 靖子 (三浦)
吉村マチ子 (重信)
服部美和子 (門田)
田中 正子 (出水)
宮本 厚子 (長谷)
森井 綾子 (岸田)
広本いずみ (近田)
辻本 早苗 (杉田)

【市高19回】

甲斐田恵美子 (松原)
森家 政美 (西川)
於久みつる (中谷)
石井 厚子 (糸井)
伊藤 和枝 (梅田)

【市高20回】

水本智恵子 (赤井)
大福喜代美 (石川)
日留田加代子 (西田)

【市高22回】

中川そのみ
村田佳代子 (島田)

【府高1回】

坂東 千晶 (平井)
松田真由美 (廣田)
大橋 由子

【府高2回】

林 和代 (八川)
上東 寿美 (永本)
松山 祐巳

(入江柚美子)

【府高3回】

乾 佐智子
藤原 信弘
藤田 好司

【府高5回】

岡田 雄伸
吉國 達也
向 美樹 (田島)

森田 三直
高見 宏美 (板野)
吉國 博美 (江口)
寺尾 加代 (阪下)

田中さゆり
島田 幸治
稲田 晴代
元山 幸枝
佐古 良樹
銚立 好幸
浦川 智恵
太田 勝実
谷村 淳司

【府高6回】

佐古 美樹 (北山)

【府高7回】

丸山裕美子
藤田 尚司

【府高8回】

浜岸 寿恵

【府高9回】

久富 明子 (杉原)

【府高11回】

奥野 義剛

【府高15回】

岡田 正次

宇賀 恵子

【府高17回】

辻 賢太郎

【府高18回】

青砥 純司
瀧澤 一成



氏名や卒業回の誤植や漏れが有ります場合は、占春会事務局までご連絡下さい。(占春会)

編集後記



今回も、無事に第36号占春会報を発行する事が出来ました。紙面でご報告致しましたとおり、昨年の総会にて占春会の新役員が決まりました。会報発行につきましても、編集委員会を設けて2回目です。会の伝統は守りつつも、新しい試みに挑戦して行きたいという思いと、年に一度でも会員の皆様へ母校を懐かしく想いだして頂きたいという気持ちで作成致しました。会員数も卒業生を迎えることに増え、毎年の会報発行を維持していくには皆様のご協力が必要で、会報発行の命綱である年会費もさることながら、会報を楽しんで頂けるよう、ご意見・ご感想をお待ち致しております。